資料２

戸田に受け継がれる文化財を知っていますか？

文化財保護強調週間
Cultural Properties Protection Week

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 11月1日～7日は文化財保護強調週間です ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

文化財とは、長い歴史の中で現代まで伝えられた建築物や美術品、風習、史跡などの貴重なものを言います。
市内には現在44件の文化財があり、今回は市指定文化財「笹目神社神馬（ささめじんじゃしんめ）」を紹介します。

問い合わせ　郷土博物館　443-5600

戸田市指定有形文化財　笹目神社神馬（ささめじんじゃしんめ）

有形文化財（彫刻）1981年指定
所蔵：笹目神社（笹目6-28-7）　年代：不明　大きさ：約1m　※非公開

笹目神社神馬

古くから馬と神の関わりは深く、神への祈願に馬を捧げるという風習がありました。初めは生きた馬を献上していましたが、経済的負担が大きいことから、平安時代以降は代わりに木製の人形「馬形（うまがた）」が奉納されるようになりました。
笹目神社の神馬も馬形であり、九州から来た人形師が制作したと伝わっていて、2頭とも雄馬です。

笹目神社神馬は、表面は胡粉（ごふん）で仕上げられ、模様が描かれており、目・たて髪・尾など精巧なつくりになっています。経年劣化が進んでいたため2020年に修理を行い、欠損・剥落していた箇所の修復、胡粉の塗り直しをしました。

修理中の神馬

郷土博物館では、市内の文化財や寺社などをまとめた5つの散歩コースを紹介する「戸田市史ある記マップ」を作成しています。郷土博物館や公民館、市役所などで配布しています。

市民向け講座で、もっと文化財を知りましょう

文化財修理などに関する市民向けの講座を行います。興味がある方はぜひお申し込みください。

街歩きしながら解説を聞ける！

市民大学講座　文化財街歩き

- と　き：11月12日（日）、午後1時30分～3時30分
- ところ：笹目神社（笹目6-28-7）集合・解散
- 講　師：郷土博物館 学芸員
- 内　容：「戸田市史ある記マップ」笹目コースの文化財を巡り、通常は非公開の笹目神社神馬も見学します。
- 定　員：20人
- 費　用：100円（保険料）

文化財はこうやって修理されている！

市民大学講座　文化財の保存と修理

- と　き：11月19日（日）、午後1時30分～3時30分
- ところ：郷土博物館　3階　講座室
- 講　師：上田誠（うえだまこと）さん
- 内　容：笹目神社神馬を修理した講師が、文化財修理などについて解説します。
- 定　員：会場受講約20人、オンデマンド（YouTube配信）は定員なし
- 費　用：無料

申込方法：氏名、電話番号、対象（在住・在勤・在学）、年代、講座名、受講方法を以下のいずれかで。
※11月1日（水）から受け付け開始。定員に達し次第締め切り

申込フォーム　右記QRコードより　　電子メール　hakubutu@city.toda.saitama.jp
電話　443-5600　　FAX　442-8988

申込フォーム（11月1日から）